



2026 年 9 月 3 日

各 位

会社名：株式会社 J Mホールディングス

代表者名：代表取締役 境 正博

(コード：3539 東証プライム)

問合せ先：常務取締役管理本部長 前田 香織

(TEL：03-6453-6810)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 7 月期において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりました。併せて、2026 年 9 月 3 日開催の取締役会において、業績予想との差異が開示基準に該当する見込みとなったため、2025 年 9 月 12 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2026 年 7 月期連結会計期間において、当社連結子会社が運営する店舗の一部において収益性の低下が認められたことから、特別損失として新たに店舗減損損失（1,042 百万円）を計上する見込みとなりました。

2. 業績予想について

2026 年 7 月期連結業績予想数値の修正（2025 年 8 月 1 日～2026 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	196,000	10,900	11,000	7,000	137.37
今回修正予想 (B)	198,500	9,000	9,100	4,900	96.16
増減額 (B-A)	2,500	△1,900	△1,900	△2,100	—
増減率 (%)	1.3	△17.4	△17.3	△30.0	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 7 月期)	186,207	10,048	10,144	6,457	126.02

※ 当社は、2025 年 11 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行いました。2025 年 7 月期の「1 株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割が 2025 年 7 月期末に実施されたと仮定して算定した数値を記載しております。

3. 業績予想修正の理由

2026 年 7 月期の連結売上高は、スーパーマーケット事業、外食事業の既存店が順調に推移したことから、新規出店 4 店舗の売上寄与により、業績予想を上回る見込みとなりました。利益面につきましては、食料品等の仕入れ価格が上昇するなか、競合、業界動向を注視しながら時間をかけて慎重に価格転嫁を進めていることで、売上総利益率が前連結会計年度に比べ減少する見込みとなったことから、営業利益、経常利益は当初発表の業績予想を下回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記 1. に記載の特別損失を計上することから、当初発表の業績予想を下回る見込みとなりました。なお、正式な決算数値につきましては、2026 年 9 月 11 日公表予定の「2026 年 7 月期 決算短信」にてお知らせいたします。

(注) 上記予想は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上